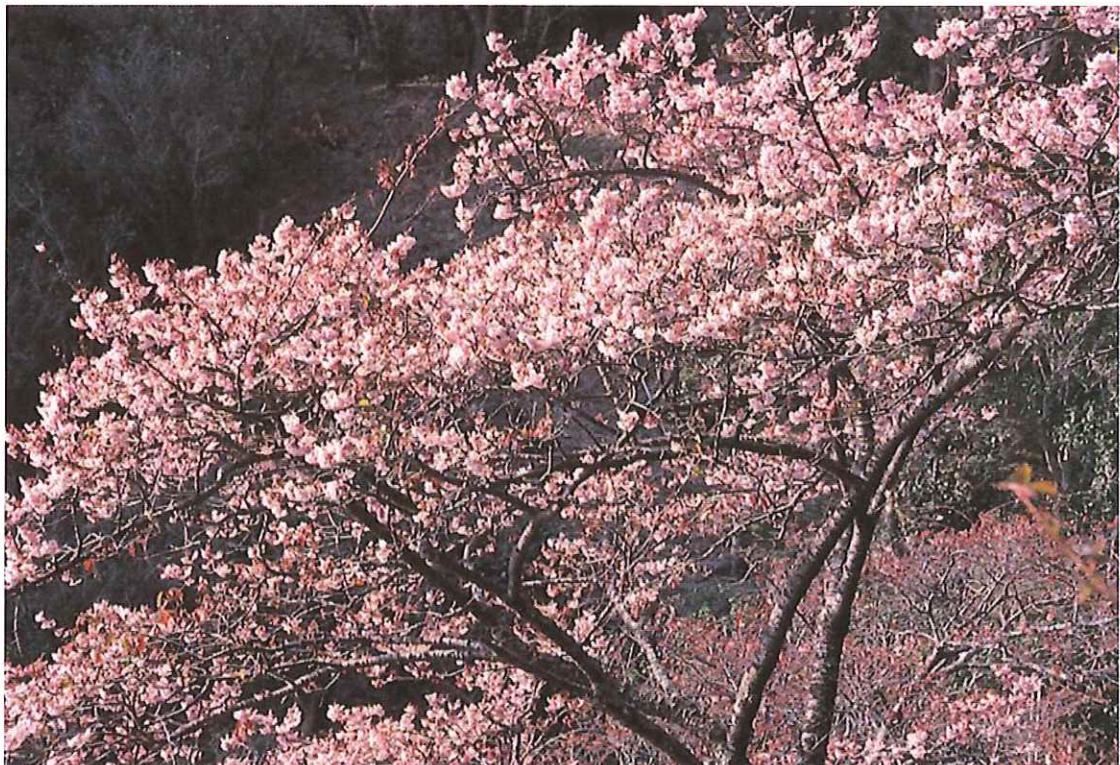




消防千葉

2018 No.559 平成30年2・3月号

平成30年3月1日 編集兼発行人
千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅
TEL043(263)9885
郵便番号 260-0801
ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>
メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



和田町花園の元朝桜わたまちはなその がんちょうざくら (南房総市) 安房支部

巻 頭 言

「使 命」

富里市消防本部 消防長 青柳 隆永



富里市は、北総台地の中央部に位置し、東西約10km、南北約11km、面積53.88平方kmを有する市です。東京都心から東に50～60km圏、成田国際空港からは西に4kmほどのところに位置しています。

本市は肥沃な農地や自然環境に恵まれており、首都近郊の食料供給基地として農業が盛んです。なかでもスイカは全国でも有数の産地で、ブランド西瓜としても定着しています。スイカの振興と市のPRを兼ねて、毎年6月に開催される「スイカロードレース大会」は、全国から1万2千人余りの市民ランナーが、のどかな田園地帯の風を感じながらコースを走り抜けます。途中の給水ポイントでは、給水所ならぬ「給スイカ所」としてスイカを用意するなど楽しい大会となっています。

さて、本市の消防組織は昭和54年に富里村消防本部として職員25名で発足しました。昭和60年に町制施行、平成14年に市制施行と目まぐるしい社会情勢の変化とともに歩み、現在は職員定数82名、1本部1署1分署の体制で、小規模な消防組織ですが、市民の安全で安心な暮らしを確保するため、日々汗を流しているところです。

昨今の消防を取り巻く環境は、異常気象による台風被害、局地的なゲリラ豪雨など、私たちの想像をはるかに上回る各種自然災害が多発し、首都直下型地震や南海トラフ地震など大規模地震の発生も危惧されています。また、高齢化社会が全国的に進むなか、当市においても高齢化率が年々増しているところです。高齢化が進むことにより、一人暮らし世帯への対応や救急要請への対応も増しており、消防には複雑化する災害への対応はもとより、多様性と専門性に対応する能力が求められているところです。

消防職員は如何なる状況下にあっても、「市民（国民）の生命と身体及び財産を守る」という使命があります。しかしながら、経済の低迷による財政難により、多くの消防組織は職員や装備品を充実させることが、非常に難しい状況と思われます。そうしたなかで市民の期待と信頼に応えるには、現有消防力を最大限に発揮しなければなりません。それを実現させるためには、全消防職員が自己研鑽を積み、そして個々の力を一つに結集し、使命と向き合う必要があると考えます。そして、地元消防団はもとより、自主防災組織や市民、および各消防組織との間で情報を共有し、更なる協力体制を図ることで、消防に課せられた使命を全うできるのではないのでしょうか。

使命とは己の命を使うことと思っています。

平成30年新春を迎え 県内各地で消防出初式開催

平成30年の新春を迎え、恒例の消防出初式が1月5日（金）の勝浦市、南房総市を皮切りに2月11日（日）の成田市までの間、県下48消防団において消防職・団員をはじめ消防関係者や地域住民の参加のもと盛大に繰り広げられました。

消防出初式は、新しい年を迎え、消防職・団員が地域の安心・安全を守る職責の自覚を新たにし、防火・防災に対する消防人の心意気を示すとともに、地域住民の防災意識を高めるために毎年実施しているものです。

各会場には森田千葉県知事、石橋消防協会長、消防協会各支部長などが出席し、人員、器具の点検に始まり、パレードや分列行進などが規律正しく行われ、長年功労のあった消防団員の表彰等も行われました。

また、海難救助訓練、建物火災を想定した消火訓練や伝統を感じさせるとび職組合員によるはしご乗りの演技、少年消防クラブ演技披露、それぞれの地域での特色ある出初式が、多数の地域住民や家族が見守る中、整然と行われました。

各地の消防出初式の様子を写真により一部紹介します。

香取市消防出初式 1月6日（土）



国歌斉唱



石橋消防協会長祝辞

千葉市消防出初式
1月13日(土)



石橋消防協会長祝辞



分列行進



消防演技



梯子乗り演技

松戸市消防出初式
1月13日(土)



森田千葉県知事表彰



消防演技

木更津市消防出初式
1月14日(日)



石橋消防協会長表彰



部隊観閲



一斉放水



出初式フィナーレ

成田市消防出初式
2月11日（日）



石橋消防協会会長祝辞



小学生ダンス



消防演技



消防演技

千葉県消防協会臨時理事会の開催



千葉県消防協会臨時理事会が平成29年12月19日（火）に千葉市内で開催されました。

開会に先立って、第53回千葉県消防操法大会において総指揮者を務めた齋藤浩勝香取支部長（理事）に会長より記念品の「鳶口」の贈呈が行われました。

贈呈式終了後、石橋 毅会長から主要行事の円滑な執行が行われたことに対するお礼のあいさつがありました。

その後、報告事項等は下記のとおり行われ、職務執行状況の説明、平成30年の出初式の日程調整などが行われました。

◆ 報告事項等

- 1 平成29年度の職務執行状況について
- 2 平成30年の出初式の日程について
- 3 第68回千葉県消防大会について
- 4 コンプライアンス委員会の開催について
- 5 第26回全国消防操法大会の開催について
- 6 平成30年度日本消防協会の主要行事予定について
- 7 自治体消防制度70周年記念式典（案）について



平成29年度婦人防火研修会を終えて

千葉県婦人防火クラブ連絡協議会 会長 竹内 久子

4年ぶりの大雪に見舞われ残雪に覆われるという悪条件にも拘らず、平成30年1月24日、千葉県消防学校講堂には県下各地から防火クラブ員をはじめ消防防災関係者多数のご参集をいただき、千葉県少年婦人防火委員会、千葉県婦人防火クラブ連絡協議会主催、一般財団法人日本防火・防災協会共催の「平成29年度婦人防火研修会」が開催されました。

昭和61年に開催以来、第32回目の研修会が開催できたのも、偏に、千葉県消防・防災関係者各位のご協力の賜と感謝申し上げます。

開会に当たり、主催者を代表し、千葉県少年婦人防火委員会の石橋毅会長と千葉県婦人防火クラブ連絡協議会の竹内久子会長からのご挨拶に続き、来賓の県消防学校副校長亀山俊一様のご紹介と一般財団法人日本防火・防災協会会長秋本敏文様からの祝電が披露されました。

午前中は、私から「住宅防災対策について」と題して講話をいたしました。

(1) 火災発生状況

- ・全国における火災総出火件数、火災による総死者数、うち住宅火災による死者数は、いずれも若干の減少がみられますが、依然として深刻な事態には変わりありません。（平成29年版消防白書）
- ・出火原因も放火、タバコ、コンロ、放火の疑い、たき火と順位は例年と変わらない状況です。

(2) 住宅用火災警報器（以下、「住警器」）

- ・千葉県の平均設置率は77.6%は（全国平均81.7%）32位、条例適合率は60.3%（全国平均66.4%）36位といずれも全国平均に及ばない。（千葉市は90%、条例適合率81%）
- ・なお、奏効事例にみる住警器の効果は以下のとおり。

- ・火災の早期発見・早期対応。
- ・初期消火による対応が可能となる。
- ・逃げ遅れを防ぐ。
- ・警報音により隣人・周囲の人からの手助けが可能となる。
- ・警報音により睡眠から覚醒させる。

(3) いのちを守る住宅防火対策（7つのポイント）

- ・逃げ遅れを防ぐために「住警器」を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐため防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制を確立する。
- ・寝たばこは絶対にやめる。
- ・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロ等のそばを離れる時は必ず火を消す。



石橋毅会長挨拶



竹内久子会長講話

終わりに、婦人（女性）防火クラブ員、自主防災組織、消防防災関係者が一丸となって、住警器や防災品の普及促進、住警器のメンテナンスになお一層のご尽力いただくようお願いしました。

続いて、松戸市三村新町女性防火クラブ加藤よし子会長から活動内容の発表がありました。①散水栓消火訓練、②委員会研修、③住宅防火・防災キャンペーン、④防火・防災フェスティバル、⑤春季・秋季火災予防運動、⑥街頭キャンペーン、⑦ひとり暮らしの高齢者宅の防火診断、⑧市総合防災訓練、⑨町会防災訓練、⑩年末年始地域巡ら広報、⑪市消防出初式、⑫婦人防火研修会等を通し火災防止に努めた旨の報告がありました。



三村新町加藤よし子会長発表

午後からの講演会は、千葉県防災士会副理事長・元銚子気象台次長の矢野良明氏による『気象と防災』～怖い気象災害から身を守るために～と題してご講演を頂きました。

(1) 大雨（豪雨）から身を守るために

真っ黒い雲の接近、周囲が急に暗くなる、雷鳴・雷光・冷風が吹き出す、大粒の雨・雹が降りだすなどの現象に気づいたときは特に注意が必要。

(2) 気象庁のホームページの降水情報

「高解像度降水ナウキャスト」、「危険度分布」、「大雨警報（浸水害）の危険度分布」および「線状降水帯」など降水情報を活用すべき。

(3) 竜巻災害

「竜巻注意情報」が発令されたときは、まずは空の様子に注意。積乱雲が近づく兆しを感じたら直ちに身の安全を確保する。

(4) 強風下での火災の恐ろしさ

平成28年12月の「糸魚川市駅北大火」では、強風下での火災の恐ろしさを思い知らされた。強風についての気象情報にも十分注意してほしい。

(5) おわりに

災害は人生を変えてしまうほど情け容赦ないもの。私たちの努力により「減災」は可能。いざという時、被害を減らし、「自分の身は自分で守る」ためにも、日頃の備えが何よりも大切。

さて、皆さんはどうすればいいか。この研修を機会に皆さんで議論してみてください。研修終了後、参加者からは、

- ・気象情報に注意し、気象災害から身を守る備えをする必要性を思い知らされた。
- ・矢野先生の講義はユーモアに富んだ名講義で、気象学の専門的知識について実験を交え、分かりやすく解説していただき終始楽しく実のある勉強ができた。など多くの感想が寄せられました。

参加者は終始熱心にご聴講頂き、平成29年度千葉県婦人防火研修会は盛会裏に終了することができました。

終わりに開催にあたりご協力いただきました公益財団法人千葉県消防協会、千葉県消防学校、一般財団法人日本防火・防災協会およびご参加いただきました皆様に心から感謝申し上げます。



講師 矢野良明先生

多年の労苦に輝く栄光

主な受章者の紹介

《春の叙勲 10名》

(瑞宝小綬章)

元 松戸市消防局 消防正監 大野 正一

(瑞宝双光章)

元 酒々井町消防団 団 長 齊藤 一郎

元 鴨川市消防団 団 長 東島 康二

(瑞宝单光章)

元 千葉市消防団 分 団 長 江口 敏雄

元 九十九里町消防団 副 団 長 佐竹 光和

元 大網白里市消防団 団 長 毛利 清治

元 松戸市消防団 団 長 齋藤 和實

元 勝浦市消防団 団 長 中村 東雄

元 船橋市消防団 副 分 団 長 河原塚泰雄

元 鎌ヶ谷市消防団 副 団 長 中村 行雄

《秋の叙勲 13名》

(瑞宝小綬章)

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
消防正監 小山田隆雄

元 山武郡市広域行政組合消防本部
消防正監 古川 勝也

(瑞宝双光章)

元 長生郡市広域市町村圏組合消防団
団 長 小高 利広

(瑞宝单光章)

元 山武市消防団 副 団 長 相葉 茂文

元 野田市消防団 副 団 長 小林 敏夫

元 鴨川市消防団 団 長 田代 朗

元 習志野市消防本部 消防正監 萩原 忠市

元 千葉市消防局 消防正監 長谷川貞信

元 安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部
消防正監 村杉 俊雄

元 九十九里消防団 団 長 作田 利通

元 鎌ヶ谷市消防団 団 長 澁谷 誠幸

元 芝山町消防団 団 長 伊藤 正夫

元 匝瑳市消防団 団 長 鈴木 淳一

《第28回危険業務従事者叙勲 32名》

(瑞宝双光章)

元 船橋市消防局 消防 監 秋本 豊次

元 浦安市消防本部 消防司令長 泉澤 昭則

元 旭市消防本部 消防司令長 鎌形 和夫

元 野田市消防本部 消防司令長 北川 孝久

元 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
消防司令長 數金 博

元 成田市消防本部 消防司令長 廣部 敬

元 船橋市消防局 消防 監 武藤 良三

元 木更津市消防本部 消防司令長 山中 裕

元 成田市消防本部 消防司令長 渡邊 保夫

元 鎌ヶ谷市消防本部 消防司令長 石井 三郎

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
消防 監 江嶋 正博

元 市原市消防局 消防 監 實川 文男

元 松戸市消防局 消防司令長 高橋 利雄

元 我孫子市消防本部 消防 監 田口 宏

元 成田市消防本部 消防司令長 丸 通明

元 成田市消防本部 消防司令長 茂木 新治

元 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
消防司令長 和田 恒夫

(瑞宝单光章)

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
消防司令 飯田 公男

元 野田市消防本部 消防司令長 岡田 和秋

元 四街道市消防本部 消防司令 櫻井 健司

元 松戸市消防局 消防司令 関ヶ原佳夫

元 千葉市消防局 消防司令 高山 勇

元 千葉市消防局 消防司令長 石渡 克夫

元 袖ヶ浦市消防本部 消防司令長 江尻 操

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
消防司令長 岡野 正俊

元 流山市消防本部 消防司令 高市 勇

元 我孫子市消防本部 消防司令長 田口 恵

元 習志野市消防本部 消防司令長 中墓 静雄
 元 流山市消防本部 消防司令長 福崎 隆
 元 松戸市消防局 消防司令 丸山 正信

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
 消防司令 林 正勝
 元 安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部
 消防司令長 六馬 博司

《第29回危険業務従事者叙勲31名》

(瑞宝双光章)

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
 消防監 石毛 良明
 元 銚子市消防本部 消防監 岡根 悟
 元 千葉市消防局 消防監 川島 與雄
 元 我孫子市消防本部 消防司令長 木川 正久
 元 四街道市消防本部 消防司令長 久力 和俊
 元 市原市消防局 消防監 鈴木啓太郎
 元 成田市消防本部 消防監 土屋 繁昭
 元 千葉市消防局 消防正監 野原 辰雄
 元 成田市消防本部 消防監 平山 正博
 元 千葉市消防局 消防正監 鎗田 恒

元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
 消防監 岡澤 和夫
 元 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
 消防監 荻嶋 樹夫
 元 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
 消防司令長 君塚司農夫
 元 浦安市消防本部 消防司令長 関根 幸八
 元 松戸市消防局 消防監 鳥海 保明
 元 我孫子市消防本部 消防司令長 林 英男
 元 鎌ヶ谷市消防本部 消防監 皆川 保則

(瑞宝单光章)

元 千葉市消防局 消防司令 秋山 進
 元 流山市消防本部 消防司令 鐙木 幸一
 元 千葉市消防局 消防司令 穴倉 進
 元 松戸市消防局 消防司令長 富原 正司
 元 習志野市消防本部 消防司令 根本 正之
 元 木更津市消防本部 消防司令長 波多野正巳
 元 我孫子市消防本部 消防司令長 藤代 芳克
 元 長生郡市広域市町村圏組合消防本部
 消防司令長 丸島 輝夫

元 松戸市消防局 消防司令 石井 等
 元 流山市消防本部 消防司令 上倉 孝
 元 柏市消防局 消防司令長 田邊 忠雄
 元 山武郡市広域行政組合消防本部
 消防司令長 中村 和美
 元 佐原市外五町消防組合消防本部
 消防司令 林 正治
 元 成田市消防本部 消防司令長 本橋 伸

《春の褒章3名》

(紅綬褒章)

人命救助 中野 猛

(藍綬褒章)

市川市消防団 副団長 安達 博 千葉市消防団 副団長 佐藤 薫

《秋の褒章4名》

(藍綬褒章)

船橋市消防団 副団長 飯島 秀人 (一社) 千葉県消防設備協会
 東金市消防団 副団長 橋本 吉保 会長 竹森 久男
 松戸市消防局 副団長 日暮 勝

《文化の日千葉県功労者表彰3名》

横芝光町消防団 団長 椎名 孝次 (一社) 千葉県消防設備協会
 山武郡市広域行政組合消防本部 理事 笠原 秀一
 消防長 鈴木 嘉宏

《自治体消防七十周年記念表彰4団体》

優良幼年消防クラブ表彰 かきのき幼稚園幼年消防クラブ
 優良少年消防クラブ表彰 浦安市少年消防団
 優良婦人防火クラブ表彰 鎌ヶ谷市婦人防火クラブ連絡協議会
 優良自主防災組織表彰 岩瀬5区防災会

消防団活動PRイベントの開催

千葉県と(公財)千葉県消防協会では、消防団活動への参画促進、活動に対する理解の促進及び消防団協力事業所の周知を図るため、平成30年1月21日(日)に、千葉市のイオンモール幕張新都心を会場として「消防団活動PRイベント」を開催しました。

このイベントでは、千葉県で活躍しているプロレス団体「KAIENTAI DOJO」とタイアップし、消防団協力事業所PRキャラクター「火消し・ザ・ワーカー」による出張プロレス、



消防団協力事業所PR動画みんなで歌って踊ろう「火消し・ザ・ダンス」、千葉市及び市原市の各消防団の皆さんによる「防災寸劇」・「パネルシアター」、帝京

平成大学の学生消防隊の皆さんの協力をいただき救急救命講習(AED)、少年消防団なりきりフォトセッションなど、盛りだくさんのメニューを用意し、大変多くのご家族連れの参加をいただきました。このイベントを通して、消防団活動への参加促進、消防や防災活動に対する理解を深めることができました。



消防庁 消防研究センター

平成30年度 消防防災科学技術賞作品募集

応募受付期間:平成30年4月2日(月)～ 5月7日(月) (平成30年5月7日消印有効)

問合せ先:消防庁 消防研究センター 研究企画室

TEL : 0422-44-8331 E-mail: hyosho2018@fri.go.jp

※詳細は消防研究センターホームページをご覧ください。 <http://nrifd.fdma.go.jp/>

東 西 南 北

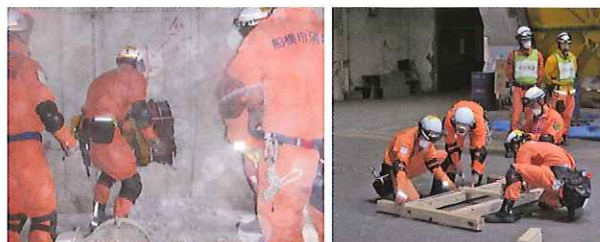
東 西 南 北 国際消防救助隊千葉県連携訓練を実施 船橋市消防局

平成 29 年 11 月 14 日 (火) 15 日 (水) の 2 日間、千葉県内の国際消防救助隊登録 7 消防本部から登録隊員 38 人が参集し、船橋市北部清掃工場敷地内の解体工事中の建物を使用して、海外における災害派遣を想定し、合同訓練を実施しました。

訓練想定は、仮想国内空港における結団式から始まり、マグニチュード 8.0 の地震により建物が倒壊した被災国にて要救助者が数名取り残されている状況とし、“ショアリング” “ブリーチング” 等の手法を駆使し、決められた時間内に要救助者を救出するべく訓練を実施しました。

訓練に使用した建物が解体中であったこと、連携訓練を実施する機会が少ない他市消防本部との訓練であったことにより、実際の災害派遣現場に近い環境下で救助活動を行うことができました。

今後も県内登録本部各市と協力し、連携を図っていきます。



東 西 南 北 弁護士から伝授「火災調査と訴訟」 千葉市消防局

千葉市消防局は、11 月 15 日 (水) に消防局講堂において、弁護士 4 名を講師に招き、「火災調査と訴訟」と題して研修会を開催しました。

本研修会は昨年度から開催しており、今年度は県内消防本部も含めて 230 名を超える参加がありました。

講義内容は、「法律家からみた“良い文書”の書き方」や、「証人として消防職員が裁判所に出廷し実際に証人尋問を受けた場合を再現した“模擬裁判”」などで、開催日の数か月前から講師と事務局の間で入念な打合せを行い、より消防実務に直結する内容とすることができました。

研修参加者からは、「火災調査の重要性を再認識した。」「今までで一番勉強になった研修会。」などの感想を頂き、火災調査業務のレベルアップを図ることができました。



東 西 南 北 救急隊員生涯教育を開催 船橋市消防局

船橋市消防局では、平成 29 年 10 月、11 月中の 9 日間、救急隊員 (専任、兼任隊員を含む 132 名) を対象とした救急隊員生涯教育を開催いたしました。

この研修は、平成 26 年 3 月に「救急業務に携わる職員の生涯教育の指針 Ver.1」が刊行され、救急業務における生涯教育の実践を通じて、それぞれの役割の中で能力向上を図って行くことを目的に指導救命士が中心となって計画いたしました。

主な研修項目として、チェックリストに基づき実施する各種救急資器材の取扱い、想定票に基づいた医療機関収容依頼要領訓練、プロトコール確認筆記試験、想定訓練 (シミュレーション) を実施し、それぞれの責務や役割等が明確となり救急隊員の自覚と質の向上が認められました。

当市消防局では、これからも救急業務に携わる職員の教育・訓練等に取り組み、誰からも信頼される救急隊員を育成してまいります。



東西南北 特殊災害対応訓練を実施 柏市消防局西部消防署

柏市消防局西部消防署では、平成 29 年 11 月 17 日（金）柏市消防訓練センターにて、「特殊災害対応訓練」を実施しました。

「大型タンクローリーの交通事故により危険物が漏洩したもの」との想定で、指揮・検知・ゾーニング・救助・除染・トリアージの役割を確認し、特殊災害時における対応能力の向上に努めることができました。



東西南北 平成29年秋季火災予防運動の趣旨に基づく防火キャンペーン 船橋市北消防署

船橋市北消防署では、11月18日（土）に市民の皆様へ北消防署行田分署を開放し、普段は立ち入る機会が少ない署内の見学や地震体験・真っ暗迷路探検・防火映画・放水体験等、消防の仕事や火災予防を学ぶことができるように「消防ふれあい広場」を行いました。



当日は、小雨が降るなかではありましたが、北消防署長以下 43 人の職員が明るい笑顔で多くの市民の方々をお迎えした結果、各ゾーンともに盛況のうちに終えることができました。

また、来場した人々からは、毎年楽しみにしています、とても楽しかった、消防署の仕事について分かりました、との声も聞かれ、多くの市民に消防の仕事や火災予防について理解を深めて頂きました。

東西南北 風水害に対する図上訓練を消防団と合同で実施 千葉市消防局

稲毛消防署では、平成 29 年 11 月 19 日（日）に稲毛区方面隊の消防団と合同で、風水害対応図上訓練を実施しました。

これは、近年全国各地で発生している局地的豪雨を始めとした自然災害から郷土の市民を守るためには、消防団との連携が不可欠であるとのことから実施したものです。

消防団は署員の指導を受けながら図上訓練に熱心に取り組み、消防団対策本部の指揮要領及び現場部隊の情報収集、共有、伝達要領の習得等、技術の向上を図ることが出来ました。



東 西 南 北 特殊災害対応訓練(大規模地震災害救出訓練)を実施

松戸市消防局

松戸市消防局では、平成 29 年 11 月 21 日に松戸市消防訓練センターにおいて、陸上自衛隊需品学校第二高射特科群、千葉県警察、松戸市立病院DMAT及び松戸市役所と合同で特殊災害対応訓練を実施しました。

この訓練は、首都直下型地震が発生し、多数の傷病者が発生した災害現場において、消防機関と関係機関が連携し負傷者の救出、救護、搬送の活動をするにあたり、共通の認識をもって連携を図り、災害活動に万全を期することを目的として実施しました。

このような大規模地震災害時には、関係機関との連携が肝要であることから、本市消防局では、今後もこのような訓練を継続的に実施し、関係機関との顔の見える関係を構築することで連携強化を図り、あらゆる災害に対応していきます。



東 西 南 北 第26回全国救急隊員シンポジウムを開催

千葉市消防局

11月21日(火)22日(水)、千葉市美浜区の幕張メッセにおいて「第26回全国救急隊員シンポジウム」を開催したところ、救急隊員をはじめとする消防職員や医療関係者など、全国各地から多くの方々にご参加いただきました。その数は延べ8,500名を上回り、歴代最多となりました。

本シンポジウムでは、特別講演や研究発表、最先端の救急医療が紹介されるなど、多彩なプログラムが展開され、全国の救急業務に携わる消防職員の知識、技術がより一層向上し、住民の安全、安心に寄与されたものと考えております。

ご協力いただいた関係者の皆さま、ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



東 西 南 北 建物火災を想定した火災原因調査要領確認を実施

松戸市消防局

松戸市消防局は、平成 29 年 11 月 27 日(月)から5日間消防訓練センターにて、毎日勤務及び隔日勤務職員の調査員ごとに編成された調査班を対象とし、建物火災を想定した火災原因調査訓練を実施しました。

実際に消防訓練センターの施設を専用住宅と見立て、収容物を配置、点火することにより、実火災と同様の焼損状況を再現し、専用住宅の2階居室内でたばこの不始末により2階一室を焼損したものと設定し、調査班は班長及び主任調査員を中心に調査の進行、情報収集、写真撮影、図面作成を行い、火災発生件数の減少に伴う調査経験の減少に対して、原因調査技術の向上及び知識の習得を図りました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成 30年 3月

- 3月 6日 日本消防協会定例表彰式
- 7日 自治体消防70周年記念大会
- 14日 千葉県消防協会定時理事会
- 23日 千葉県消防大会
- 27日 千葉県消防協会臨時評議員会



平成 30年 春季全国火災予防運動の実施

平成 30年 3月 1日～3月 7日

重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- (3) 放火火災防止対策の推進
- (4) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (5) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (6) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- (7) 林野火災予防対策の推進

平成29年度 全国統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

<表紙の説明>

和田町花園の元朝桜（南房総市）安房支部

南房総市和田町は、海と山が迫る平地が少ない地域です。昭和13年ごろ“花の南房総”をつくり上げた、間宮七郎平がツツジやサザンカ、ツバキと一緒に桜の木を200本以上植栽しました。旧暦の正月に花を咲かせることから、元朝桜の名が付いたと言われます。

そこで昭和25年、病床にあった七郎平が「50年後、花が盛んになった和田町を見てみたい」と言った言葉を継いで、台風などで少なくなった元朝桜の木を、昭和63年から地元の有志が普及に乗り出し、これまでに250本以上を植栽しました。

平成9年から毎年2月第1日曜日に、観光協会、七郎平桜を育てる会、ほか有志が主催する抱湖園「桜まつり」を行っています。

また、桜の見ごろは、1月下旬～2月末くらいまでです。

